

⚠ 危険

分解・改造しない

分解や改造はしないでください。また、お客様による修理などは絶対にしないでください。火災・けがの原因となります。

指定の電池パック以外を充電しない

必ず、専用の電池パックを充電してください。液もれ・発熱・破裂し、火災・けがの原因となります。

シガーライター充電器は、DC12VまたはDC24V（マイナスアース専用）の電源に接続する

指定以外の電源に接続すると、発熱・発火・故障の原因となります。

強い衝撃を与えない

投げたり、ハンマー等でたたいたり、釘等を打ち込んだり、重いものをのせたり、落とす等して強い衝撃を与えないでください。液もれ・発熱・破裂し、火災・けが・故障の原因となります。



分解禁止



強制



強制



禁止

⚠ 警告

車を運転しながら使用しない

車を運転しながらJ-フォンを使用しないでください。交通事故の原因となります。特に運転中に電話がかかってきた場合は、安全な場所に停車してから、電話を受けてください。また、禁止されてる場所で駐・停車して使用しないでください。

濡らさない

雨や雪、水、ジュースなど液体で濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。発熱・火災・けが・感電・故障の原因となります。最寄りの故障受付までご連絡ください。場合によっては、修理できないこともあります。

濡れた手で扱わない

濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電・故障の原因となります。異常時にはすぐに使用を中止する

変なにおいがする、液もれ、サビ、発熱等の異常に気がいたら、すぐに電池パックをはずし、シガーライター充電器のプラグをシガーライターソケットから抜いてください。破裂し、火災・けが・故障の原因となることがあります。最寄りの故障受付までご連絡ください。

シガーライター充電器の差し込みに注意

プラグは、シガーライターソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災・けがの原因となることがあります。また、プラグの刃に触れると感電することがあります。



強制



濡れ禁止



ぬれ手禁止



強制



強制

⚠ 警告

引火に注意

引火性ガス（プロパンガス、ガソリン等）発生するような場所（ガススタンド、ガソリンスタンド等）では充電しないでください。また、J-PE02の電源は切ってください。引火・火災・爆発・けがの原因となることがあります。

プラグを抜くときはコードを引っ張らない

プラグをシガーライターソケットから抜くときはプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが破損し、発熱・火災・けがや感電等の事故や故障の原因となります。

プラグを汚さない

プラグに金属物が付着している場合は、乾いた布で金属物を拭き取ってください。そのまま使用すると発熱・火災・けが・感電の原因となります。

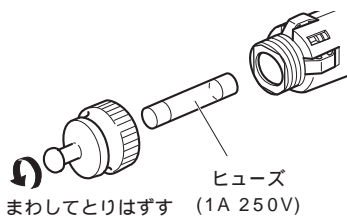
シガーライター充電器、J-PE02本体は確実に取り付ける急ブレーキ等による事故の原因となります。

シガーライター充電器は運転の妨げにならないように配線するコード類は、運転操作の妨げにならないように配置してください。

前方の視界や安全装置、運転の妨げになる場所には取り付けない
前方の視界を妨げる場所やエアバッグなど安全装置の妨げになる場所、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作に支障をきたす場所、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けしないでください。交通事故やけがの原因となります。

ヒューズは規定容量のヒューズを使用する

ヒューズが切れたときは、1A 250Vのヒューズを必ずご使用ください。



禁止



禁止



強制



強制



強制



禁止



強制

⚠ 注意

強い力で押し付けない

プラグを車のシガーライターソケットに装着するときは、強い力で押し付けしないでください。事故・故障の原因となります。

プラグは確実に取り付ける

シガーライターソケットへ差し込むときは、差し込みにくいまたはぐらつくときは、ツマミの位置を調整してください。車種（輸入車など）によっては、シガーライターソケットの形状がDIN規格でシガーライタープラグに合わない場合があります。そのような場合は、車をお買い求め頂いた販売店にご相談ください。



バッテリー上がりに注意

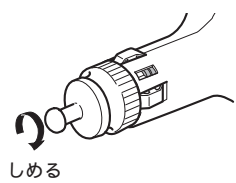
エンジンを切ったまま使用すると、車のバッテリーを消耗させます。ご使用の際は必ずエンジンをかけておいてください。また車から離れるときはシガーライターソケットからプラグを抜いておいてください。

高温に注意

直射日光が当たる等高温な場所に長時間置かないでください。故障・液もれ・発熱・火災・けがの原因となります。

確実にしめる

プラグが外れないように、確実にしめてください。また、定期的にしっかりとまっているか確認されることをおすすめします。



禁止



強制



強制



禁止

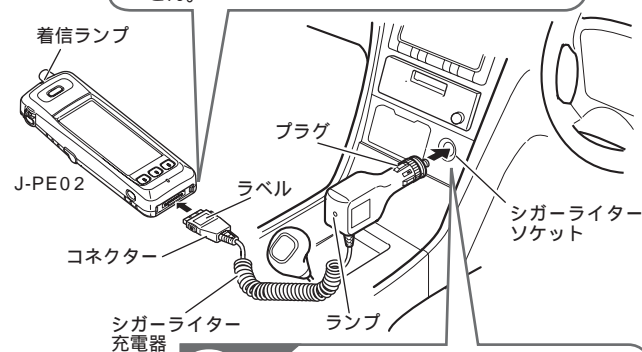


強制

接続のしかた

1 J-PE02 本体にコネクターを差し込む

J-PE02本体の外部接続端子カバーを開けて、コネクターを外部接続端子に接続します。コネクターはラベル面を上向きにして正しく接続してください。逆向きでは接続できません。



2 シガーライターソケットに差し込む

プラグをシガーライターソケットに差し込みます。正しく接続されるとシガーライター充電器のランプが緑点灯し、J-PE02本体の着信ランプが赤点灯して充電を開始します。外したシガーライターと外部接続端子カバーは、保管しておいてください。

充電中の着信ランプ表示について

J-PE02の充電を開始すると、着信ランプが赤く点灯し、充電が終了すると、着信ランプが緑色に変わります。

J-PE02本体の電源を入れて待受状態でも充電することができますが、充電時間は長くなります。

充電が終了すると、自動的に充電ストップします。J-PE02本体にシガーライター充電器を接続したままの状態、一定電圧以下になると、再び充電を開始します。

電池パックが温かくなると、充電時間が長くなる場合があります。

長期間ご使用にならなかった電池パックを充電するときは、初回充電時間が長くなる場合があります。

充電中、テレビ・ラジオ等に雑音が入るときは、シガーライター充電器を遠ざけてください。

[充電セットしても着信ランプが不点灯の場合]

以下の操作を行ってみてください。

- シガーライター充電器のコネクタをJ-PE02本体の外部接続端子に差し込み直す。
- J-PE02の外部接続端子やシガーライター充電器のコネクタが汚れている場合は、乾いた綿棒等で清掃してください。

[着信ランプが赤く点滅する場合]

J-PE02本体に電池パックがきちんと取り付けられているか確認してください。電池パックがきちんと取り付けられている場合は、電池パックまたはシガーライター充電器の異常が考えられますので、直ちに充電を中止してください。

[着信ランプがオレンジ色に点滅する場合]

充電規定外温度です。赤点灯になるまで充電できません。充電規定温度になるまでお待ちください。

ご使用の前に

このシガーライター充電器はJ-PE02のみにご利用になれます。ご使用になる前に本書およびJ-PE02本体、J-PE02電池パックの取扱説明書をお読みください。

[お取扱いにあたって]

車種によりエンジンスイッチがOFFでもシガーライターから電源が供給される車種があります。エンジンスイッチをOFFにするときはプラグを抜いてください。

充電中はシガーライター充電器が温かくなりますが異常ではありません。

充電端子が汚れていると、接触不良になることがあります。ときどき、乾いた綿棒等で端子を清掃してください。

[充電について]

充電は周囲温度5 ～ 35 で行ってください。

充電時間は、約95分です。

仕 様

入力	DC 12/24 V (1 A 250Vガラス管ヒューズ)
出力	5.0 V
使用温度範囲	+5 ～ +35
サイズ	約26.5(幅) x 約35(高さ) x 約103(奥行)(mm) (コードは除く)
質量	約126g
付属品	取扱説明書、保証書

お問い合わせ先

	J-フォンより 現在ご契約されているJ- PHONEグループ各社に つながります		一般電話より	
	総合案内	故障受付	総合案内	故障受付
J-フォン東京	157	113	0088-240-157	0088-240-113
J-フォン関西	157	113	0088-242-157	0088-242-113
J-フォン東海	157	113	0088-241-157	0088-241-113

製造元 パイオニア株式会社

1999年9月

<99100F0J00> <CRA2895-B>

J-PHONE




J-PE02用 シガーライター充電器 (PI-J3-01)取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、未永くご愛用いただきますようお願いいたします。また、後々のために大切に保管してください。



安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止事項が描かれています。
	● 記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害について、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。